

◇ 医療・看護・介護・福祉の役立つ情報、元気が出る！医労連のホームページをご覧ください

愛知県医労連14春闘速報4

発行 2014年3月12日 愛知県医労連・西尾書記長
連絡先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403
TEL052-883-6955 FAX052-883-6956 E-mail irouren@roren.net

ベア第1号 組合員団結で大成果!!! 名南会労組 17年ぶりベア獲得



団交を終え、ベアの大成果の回答にハッピーイエロー！“嬉しい～”

一律500円ベア 2交代当直勤務手当1000円アップ ヘルパー時給40円アップ

3月12日統一回答指定日に合わせ、名南会から有額回答書、17年ぶり一律500円のベア回答が示されました。12日夕方団体交渉が行われ、25名の組合員が参加しました。西本専務から、「医療介護が新しい方向に向かう中で人材確保・人材育成が重要であり、予算未達であるが、組合の最大要求であるベースアップについて勇気を持って応えたかった。」と回答しました。

17年ぶりのベアにガッツポーズ 小岩委員長もベア初体験!!!

名南会労組では1997年5月1300円のベア以降、実に17年ぶりのベアです。小岩委員長が入職した年であり委員長、書記長も経験したことの無いベア獲得に組合員から喜びの笑みやガッツポーズが起きました。

団交では、「非常勤にも経験が反映されモチベーションがアップする定昇実施を看護師以外の職種にも」「さらなるベアの増額を」「有休取得を踏まえた適正人員配置を」と発言がありました。閉会で小岩委員長から「ベア回答へ踏み込んだ回答に評価をするが、非常勤も含め全職員のベア回答を強く求める。消費税増税による負担など要求は4万円ベア。要求への再回答を求めたい」とまとめました。西本専務は「大いに議論をしていきたい」とし団交を終えました。

中井書記長「ベアは組合員みんなの協力の成果」

団交後、中井書記長は参加した組合員に、「ベア回答の前進は、要求確立から要求提出団交、スト権、職場での討議、組合員のみんなの力で成し遂げたことを感謝したい。引き続き要求が実現できるようみなさんのご協力をお願いしたい。」と思わず涙が込み上がりました。それを受けて参加者から大きな拍手が起こり、団交で積み重ねた力を次につなげる意思統一になりました。

登録ヘルパー時給 40 円アップ、2 交代当直手当 1000 円アップなど

その他前進回答は、看護職員の 2 交代当直勤務手当を 10300 円から 11300 円への引き上げ、登録ヘルパーの時間単価を 1200 円から 1240 円への引き上げの前進回答と、秋に回答が示された非常勤の看護師・准看護師の 3 年勤続後の時間給 10 円引き上げ、その後 1 年毎に 10 円引き上げを、看護師の 18 時以降の加算を現行 100 円から 200 円を 4 月 1 日から引き上げ。また病児・病後児保育の 2014 年度実施めざす回答が示されました。



名南会労組四役のみなさん。お疲れさま！勝ち取った笑顔がステキです♪♪♪

ベア獲得の力 ベア回答がなければストライキを行う！

ベア回答なければ全面ストを行うと組合員要求獲得のため、労働者の権利であるストライキを配置することを論議してきました。

ストライキはベースアップ回答が示されたため回避しましたが、ベア回答を 2014 年春闘の最大の要求として位置づけ、団結を深め、職場に広げ、世論形成を行ってきました。理事会との折衝、要求提出団交でも、「手当の回答ではいかんのか？」という理事会の発言を退け、「ベアでこそ労働者の生活は安定し改善される。賃金底上げこそ重要である」と、「ベア要求」に固執し方針を貫いてきました。

こうした一貫した名南会労組のベア要求への執念は、真剣さと勢いがあります。要求に責任を持ち労働者の生活を守る組合の姿は、組合員の心をしっかりつかみ、労働者の生活を守ろうとする姿が表れています。経営者にも勢い迫る真剣な姿は、経営をより発展させていく方向へとつなげてきています。組織 VS 組織。名南会労組の奮闘は、愛知県医労連の春闘に大きな教訓です。

引き続き奮闘する名南会労組を励みに、愛知県医労連加盟組織ベア回答へ、粘り強く産別・地域に結集し奮闘していきます。さあ、明日はイエローの風で安倍政権暴走にストップ！



分かりやすい！デカイ！中井書記長作成のオーストラリア仕込みのポスター。バックは赤☆燃えています！専務も労働者の権利が表れており”素晴らしい”と称賛

3.13 統一行動は全国 50 万人総行動列島騒然！ゴルベシールでアピール